

## 日本経済学会連合 アカデミック・フォーラム

### ポスト TPP と世界貿易体制の行方:メガ FTA の潮流

1. 日時 2016年10月1日(土) 13:00~18:00 (開場 12:30)
2. 会場 早稲田大学 11号館 4階大会議室(予定)
3. 入場無料
4. 協賛加盟学会  
日本国際経済学会、アジア政経学会、日本貿易学会、アジア市場経済学会、アジア経営学会
5. 後援団体等  
一般財団法人国際貿易投資研究所(ITI)、株式会社文眞堂

趣旨 企業による国際生産ネットワークの拡大とサプライチェーンのグローバル化により、これまでの枠を超えた新たな通商ルールが求められている。ドーハ・ラウンド交渉が停滞する中、そのルールづくりの主役は今や WTO(世界貿易機関)ではない。TPP(環太平洋パートナーシップ)の妥結によって世界貿易体制はどのように変容していくのか。メガ FTA(自由貿易協定)がもたらす新たな通商秩序と WTO の将来を展望する。

6. プログラム 13:00~17:45
  - (1) 総合司会 馬田啓一(日本国際経済学会常任理事・杏林大学名誉教授)
  - (2) 挨拶 江夏健一(日本経済学会連合理事長・早稲田大学名誉教授)
  - (3) 開題 浦田秀次郎(日本国際経済学会常任理事・早稲田大学大学院教授)
  - (4) 講演

「TPP とアジア太平洋の通商秩序」	13:30~14:15
木村福成(日本国際経済学会元会長・慶應義塾大学教授)	
「ASEAN 経済共同体の現状と課題」	14:30~15:15
清水一史(アジア政経学会理事・九州大学大学院教授)	
「メガ FTA の将来と WTO の影響」	15:15~16:00
岩田伸人(日本貿易学会元会長・青山学院大学教授)	
  - (5) パネルディスカッション 16:15~17:45  
モデレーター 浦田秀次郎  
パネリスト 講演者 3名(木村福成、清水一史、岩田伸人)

7. 懇親会 大隈ガーデンホール(予定) 一般:4,000円 加盟学会会員:3,000円

18:00~19:30